

車載式故障診断装置試験（ガソリン自動車（J-OBD II））

1. 総則

車載式故障診断装置試験（ガソリン自動車（J-OBD II））の実施にあたっては、「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」（平成 14 年国土交通省告示第 619 号）別添「自動車のばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置に係る車載式故障診断装置の技術基準」の規定及び本規定によるものとする。

2. 試験自動車

試験自動車は、次に掲げる状態とする。

- (1) 試験路において走行抵抗を測定するときの試験自動車の重量の誤差範囲は、試験自動車重量の±50kg以内であること。
- (2) ホイールトルクメータを装備した駆動軸については、トレッドの誤差範囲が諸元表記載値の±10%以内であり、トーイン及びキャンバは諸元表記載値であること。
- (3) 試験のために必要な装置・治具は、予め装着しておくことができる。
- (4) 試験自動車の装着部品は、J-OBD II の試験に影響を与えるおそれのある部品以外は正規の部品でなくてもよい。

3. 試験機器

外部診断装置は、技術基準等の規定によるほか、自動車製作者等が定める機器を使用することができるものとする。

4. CO、THC、NMHC、CH₄及びNO_x（以下「CO等」という。）の排出量の測定

CO等の排出量の測定については、技術基準等の規定によること。

5. CO等の排出量及び重み付け排出ガス値の計算

CO等の排出量の計算及び重み付け排出ガス値の計算については、技術基準等の規定によること。

6. 測定値及び計算値の末尾処理

測定値及び計算値の末尾処理は別表 1-1 又は別表 1-2 及び別表 2 により行うものとする。

7. 試験記録及び成績

試験記録及び成績は、該当する付表の様式に記入する。

なお、付表の様式は日本語又は英語のどちらか一方とすることができる。

- 7.1 当該試験時において該当しない箇所には斜線を引くこと。また、使用しない単位については二重線で消すこと。
- 7.2 記入欄は、順序配列を変えない範囲で伸縮することができ、必要に応じて追加してもよい。
- 7.3 付表 2-1 の次に掲げる項目の記入要領は以下によるものとする。
 - ① 「走行キロ数」欄は、最初の検出確認試験の開始時の値を記入する。
 - ② 「◎確認結果」に掲げる項目については次により記入する。
 - (ア) 「故障検知対象装置」欄には、確認試験の対象となる「装置名又はシステム名」を記入する。
 - (イ) 「故障検知確認方法」欄には、故障発生方法として「カプラー外し、擬似故障発生装

置、等」を記入する。

7.4 付表 2-2 の次に掲げる項目の記入要領は以下によるものとする。

- ① 「走行キロ数」欄は、最初の排出ガス測定又は検出確認試験の開始時の値を記入する。
- ② 「使用燃料」欄には、使用した燃料を「レギュラー」、「プレミアム」又は「LPG」等と記入する
- ③ 「燃料密度」欄には、288K (15°C)、101.3kPaの状態における密度と単位 (g/cm³) を記入する。
- ④ 「排出ガス測定モード・測定モード」欄には、排出ガス測定を実施した試験モードにより、「JC08Cモード法及び10・15モード法」、「JC08Cモード法及びJC08Hモード法」又は「WLTCモード」と記入する。
- ⑤ 「◎試験結果」に掲げる項目については次により記入する。

(i) 正常状態の記入方法

「排出ガス測定・排出ガス値」欄には、試験自動車の状態により次により記入する。

(ア) 試験自動車が長距離走行後の場合には、5. で求めた CO 等の重み付け排出ガス値を記入する。

(イ) 試験自動車が新車の場合には、5. で求めた CO 等の重み付け排出ガス値に劣化補正値を加算した値を記入する。

(ii) 故障状態の記入方法

(ア) 「故障検知対象装置」欄には、確認試験の対象となる「装置名又はシステム名」を記入する。

(イ) 「故障内容」欄には、具体的な故障内容として「燃料供給システムのリッチ異常、O₂センサの応答性低下」等を記入する。

(ウ) 「故障発生方法」欄には、故障発生方法として「異常値品又は擬似故障発生装置」等を記入する。

(エ) 「故障検知走行モード」欄には、閾値診断において故障検知として走行した「JC08モード」、「JC08モード+MLIT10モード」、「MLIT10モード」又は「WLTCモード」の別を記入する。

(オ) 「故障検知走行回数」欄には、閾値診断において故障検知として走行した「JC08モード」、「JC08モード+MLIT10モード」、「MLIT10モード」又は「WLTCモード」の走行回数を記入する。

(カ) 「確認結果」欄の「排出ガス測定・排出ガス値」欄は試験自動車の状態及び診断項目により次により記入する。

(a) 試験自動車が長距離走行後の場合には、5. で求めた CO 等の重み付け排出ガス値を記入する。

(b) 試験自動車が新車の場合には、5. で求めた CO 等の重み付け排出ガス値に劣化補正値を加算した値を記入する。ただし、診断項目が触媒劣化診断の場合にあっては、劣化補正値を加算せず 5. で求めた CO 等の重み付け排出ガス値を記入する。

7.5 試験自動車の実走行モード及び基準走行モードを連続記録すること。

また、吸気マニホールド内圧力、原動機回転速度及び排出ガス濃度は必要に応じて連続記録することができるものとする。なお、この場合の記録方法は、チャート紙又は他のデ

ータ処理装置に記録することにより行うものとする。ただし、他のデータ処理装置を用いる場合のサンプリング周期は1秒以下で記録すること。

- 7.6 手動変速機を備えた自動車の場合にあっては、閾値診断の排出ガス測定及び故障検知の走行において使用した標準変速位置を付表2-2の備考欄に記入する。

ただし、WLTCモード法並びに道路運送車両の保安基準の細目を定める告示の一部を改正する告示（平成18年国土交通省告示第1268号）による平成18年改正前の細目を定める告示（以下「平成18年改正前の細目告示」という。）別添42別紙6-1に規定する10・15モード法においては記入を要しないものとする。

- 7.7 手動変速機を備えた自動車であって、閾値診断の排出ガス測定及び故障検知の走行における変速操作時に細目告示別添に規定する次の措置を講じたときは、その内容を付表2-2の備考欄に記入する。

(ア) 細目告示別添42別紙6-1の1.1 (3) ① (b) ii 又はiii 及び別紙6-2の1.1 (3) ① (b) ii 又はiii

(イ) 平成18年改正前の細目告示別添42別紙6-1の1.1 (3) ① (d) 又は(e) 若しくは(f)

(ウ) 細目告示別添48別紙1の1.3 (3) 又は2.3 (1) ② (a) (b) 若しくは2.3 (3)

- 7.8 WLTCモードで試験を実施する場合は測定した全データを提出すること。様式は問わない。

別表 1-1

測定値及び計算値の末尾処理
(負荷設定記録 (惰行法) 関係)

◎試験自動車

項 目		末尾処理
試	最高出力	諸元表記載値 ($\text{kW}/\text{min}^{-1}$)
試	減速比	諸元表記載値
試	走行キロ数	整数値まで記載 (km)
試	車両重量	諸元表記載値 (kg)
試	タイヤの空気圧	諸元表記載値 (kPa)

注) 試 : 試験成績表に記載する桁数

◎試験路における走行抵抗測定記録

項 目		末尾処理
デ 試	W : 走行抵抗測定時の重量	小数第 1 位を四捨五入 (kg) 小数第 1 位を四捨五入し、整数値まで記載 (kg)
デ 試	P : 大気圧	小数第 2 位を四捨五入 (kPa) 小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載 (kPa)
デ 試	Te : 気温	小数第 1 位を四捨五入 (K 又は $^{\circ}\text{C}$) 小数第 1 位を四捨五入し、整数値まで記載 (K 又は $^{\circ}\text{C}$)
デ 試	W ₄ : 回転部分の相当慣性重量	小数第 1 位を四捨五入 (kg) 小数第 1 位を四捨五入し、整数値まで記載 (kg)
デ 試	v : 試験路に平行な風速成分の平均値	末尾処理は行わない (km/h) 小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載 (m/s)
デ 試	惰行走行時間	小数第 4 位又は小数第 3 位を切り捨て (s) 小数第 4 位を切り捨て、小数第 3 位まで記載又は 小数第 3 位を切り捨て、小数第 2 位まで記載 (s)
デ 試	Δt_{ji} : 調和平均時間	末尾処理は行わない (s) 小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載 (s)
デ 試	Δt_j : 平均惰行時間	末尾処理は行わない (s) 小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載 (s)
デ 試	σ_j : 標準偏差	末尾処理は行わない 小数第 4 位を四捨五入し、小数第 3 位まで記載
デ 試	p _j : 統計的精度	末尾処理は行わない 小数第 4 位を四捨五入し、小数第 3 位まで記載
デ 試	F : 走行抵抗	末尾処理は行わない (N) 小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載 (N)
デ	F ₀ : 目標走行抵抗	小数第 1 位を四捨五入 (N)

試		小数第 1 位を四捨五入し、整数値まで記載 (N)
デ	a : ころがり抵抗に相当する値	末尾処理は行わない (N)
デ	b : 空気抵抗係数に相当する値	末尾処理は行わない (N/(km/h) ²)
デ 試	a ₀ : 標準状態におけるころがり抵抗に相当する値	小数第 2 位を四捨五入 (N) 小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載 (N)
デ 試	b ₀ : 標準状態における空気抵抗係数に相当する値	小数第 6 位を四捨五入 (N/(km/h) ²) 小数第 6 位を四捨五入し、小数第 5 位まで記載 (N/(km/h) ²)

注) デ : データ処理に用いる桁数 試 : 試験成績表に記載する桁数

◎シャシダイナモメータにおける負荷設定記録

項 目		末尾処理
デ 試	IW : 等価慣性重量 (設定値)	小数第 1 位を四捨五入 (kg) 小数第 1 位を四捨五入し、整数値まで記載 (kg)
試	駆動車輪のタイヤ空気圧	諸元表記載値 (kPa) ただし、空気圧を 1.5 倍を限度に調整する場合には、 小数第 1 位を四捨五入し、整数値まで記載 (kPa)
デ 試	W ₂ : 駆動系の回転部分の相当慣性重量	小数第 1 位を四捨五入 (kg) 小数第 1 位を四捨五入し、整数値まで記載 (kg)
デ 試	惰行時間	計測値 (小数第 2 位又は小数第 1 位) (s) 小数第 2 位又は小数第 1 位まで記載 (s)
デ 試	Tc : 惰行時間の平均	末尾処理は行わない (s) 小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載 (s)
デ 試	Fc : 設定走行抵抗	末尾処理は行わない (N) 小数第 1 位を四捨五入し、整数値まで記載 (N)
試	設定誤差	小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載 (%)

注) デ : データ処理に用いる桁数 試 : 試験成績表に記載する桁数

別表 1-2

測定値及び計算値の末尾処理
(負荷設定記録 (ホイールトルク法) 関係)

◎試験自動車

項 目		末尾処理
試	最高出力	諸元表記載値 ($\text{kW}/\text{min}^{-1}$)
試	減速比	諸元表記載値
試	走行キロ数	整数値まで記載 (km)
試	車両重量	諸元表記載値 (kg)
試	タイヤの空気圧	諸元表記載値 (kPa)

注) 試：試験成績表に記載する桁数

◎試験路における走行抵抗測定記録

項 目		末尾処理
デ 試	W：走行抵抗測定時の重量	小数第 1 位を四捨五入 (kg) 小数第 1 位を四捨五入し、整数値まで記載 (kg)
デ 試	P：大気圧	小数第 2 位を四捨五入 (kPa) 小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載 (kPa)
デ 試	Te：気温	小数第 1 位を四捨五入 (K 又は $^{\circ}\text{C}$) 小数第 1 位を四捨五入し、整数値まで記載 (K 又は $^{\circ}\text{C}$)
デ 試	v：試験路に平行な風速成分の平均値	末尾処理は行わない (km/h) 小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載 (m/s)
デ 試	V _{jm} ：測定車速	小数第 2 位を四捨五入 (km/h) 小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載 (km/h)
デ 試	C _{jm} ：走行トルク	小数第 2 位を四捨五入 ($\text{N}\cdot\text{m}$) 小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載 ($\text{N}\cdot\text{m}$)
デ 試	\bar{C}_j ：目標トルク	小数第 1 位を四捨五入 ($\text{N}\cdot\text{m}$) 小数第 1 位を四捨五入し、整数値まで記載 ($\text{N}\cdot\text{m}$)
デ 試	s：標準偏差	末尾処理は行わない 小数第 4 位を四捨五入し、小数第 3 位まで記載
デ 試	p _j ：統計的精度	末尾処理は行わない 小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載
デ	c：ころがり抵抗に相当する値	末尾処理は行わない ($\text{N}\cdot\text{m}$)
デ	d：空気抵抗係数に相当する値	末尾処理は行わない ($\text{N}\cdot\text{m}/(\text{km}/\text{h})^2$)
デ 試	T ₀ ：目標トルク	小数第 1 位を四捨五入 ($\text{N}\cdot\text{m}$) 小数第 1 位を四捨五入し、整数値まで記載 ($\text{N}\cdot\text{m}$)
デ	c ₀ ：標準状態におけるころがり抵抗に	小数第 2 位を四捨五入 ($\text{N}\cdot\text{m}$)

試	相当する値	小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載 (N・m)
デ 試	d_0 : 標準状態における空気抵抗係数に相当する値	小数第 6 位を四捨五入 ($N\cdot m / (km/h)^2$) 小数第 6 位を四捨五入し、小数第 5 位まで記載 ($N\cdot m / (km/h)^2$)

注) デ : データ処理に用いる桁数 試 : 試験成績表に記載する桁数

◎シャシダイナモメータにおける負荷設定記録

項 目		末尾処理
デ 試	IW : 等価慣性重量 (設定値)	小数第 1 位を四捨五入 (kg) 小数第 1 位を四捨五入し、整数値まで記載 (kg)
試	駆動車輪のタイヤ空気圧	諸元表記載値 (kPa) ただし、空気圧を 1.5 倍を限度に調整する場合には、小数第 1 位を四捨五入し、整数値まで記載 (kPa)
デ 試	検証実車速	小数第 2 位を四捨五入 (km/h) 小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載 (km/h)
デ 試	T_c : 設定トルク	末尾処理は行わない ($N\cdot m$) 小数第 1 位を四捨五入、整数値まで記載 ($N\cdot m$)
試	設定誤差	小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載 (%)

注) デ : データ処理に用いる桁数 試 : 試験成績表に記載する桁数

別表 2

測定値及び計算値の末尾処理

(車載式故障診断装置試験記録関係 (ガソリン自動車 (J-OBD II)))

◎試験自動車

項 目		末尾処理
試	走行キロ数	整数値まで記載 (km)
試	車両重量	諸元表記載値 (kg)
試	減速比	諸元表記載値
試	IW：等価慣性重量 (設定値)	小数第 1 位を四捨五入し、整数値まで記載 (kg)
試	使用燃料密度	小数第 4 位を四捨五入し、小数第 3 位まで記載 (g/cm ³)
試	駆動車輪のタイヤ空気圧	諸元表記載値 (kPa) ただし、空気圧を 1.5 倍を限度に調整する場合には、小数第 1 位を四捨五入し、整数値まで記載 (kPa)

注) 試：試験成績表に記載する桁数

◎排出ガス測定機器

項 目		末尾処理
試	CVS 装置採取量	有効桁数 2 桁目まで記載 (m ³ /min)

注) 試：試験成績表に記載する桁数

◎試験結果

○正常状態

項 目		末尾処理
試	排出ガス測定・排出ガス値 (CO, NMHC, NO _x)	規制値の下位 1 桁目を四捨五入し、規制値の桁数まで記載 (g/km) ただし、自動車の排出ガス低減性能の評価等に関する規定 (平成 11 年運輸省告示第 600 号) に基づく申請を行うものにあつては、低排出ガス認定実施要領 (平成 12 年運輸省告示第 103 号) で定める基準値の下位 1 桁目を四捨五入し、基準値の桁数まで記載 (g/km)

注) 試：試験成績表に記載する桁数

○故障状態

項 目		末尾処理
試	排出ガス測定・排出ガス値 (CO, NMHC, NO _x)	OBD 閾値の下位 1 桁目を四捨五入し、OBD 閾値の桁数まで記載 (g/km)

注) 試：試験成績表に記載する桁数

付表 1-1
Attached Table 1-1

負荷設定記録 (惰行法)
Load Setting Record Form (Coast-Down Method)

◎試験自動車 Test vehicle

車名・型式 (類別) <u>Make・Type (variant)</u>	原動機型式 <u>Engine type</u>	最高出力 <u>Maximum output</u> kW /min ⁻¹
車台番号 <u>Chassis No.</u>	変速機 <u>Transmission</u>	減速比 <u>Reduction ratio</u>
走行キロ数 <u>Running Distance</u> km	タイヤのサイズ <u>Tire size</u>	
車両重量 <u>Vehicle weight</u> kg	タイヤ空気圧 <u>Tire air pressure</u>	前輪 後輪 Front kPa Rear kPa
試験自動車重量 <u>Test vehicle weight</u> kg		

◎試験路における走行抵抗測定記録 Measured results of running resistance at proving ground

測定期日 年 月 日 <u>Test date</u> Y M D	測定場所 <u>Test site</u>	測定担当者 <u>Tested by</u>
走行抵抗測定時の重量 <u>Weight at time of running resistance measurement</u> kg	大気圧 <u>Atmospheric pressure</u> kPa	
天候 <u>Weather</u>	気温 <u>Ambient Temperature</u> K(°C)	
回転部分の相当慣性重量 <u>Corresponding inertia weight of rotating sections</u> kg		
風速(平行成分/垂直成分) <u>Trip away wind Velocity (Parallel Component / Perpendicular Component)</u>	/ m/s	

測定値ペア数 Number of pairs of measurements		n=							
不合格とした測定ペア数 Number of rejected pairs of measurements									
指定速度 Desingated speed km/h	Vj	90	80	70	60	50	40	30	20
惰行走行 時間 Coast-down time s	1 往路 Trip away (Δt_{ja})								
	復路 Trip coming back (Δt_{jb})								
	調和平均時間 Arithmetic average time Δt_{ji}								
	2 往路 Trip away (Δt_{ja})								
	復路 Trip coming back (Δt_{jb})								
	調和平均時間 Arithmetic average time								

	3	Δt_{ji}									
		往路 Trip away (Δt_{ja})									
		復路 Trip coming back (Δt_{jb})									
	調和平均時間 Arithmetic average time Δt_{ji}										
	•										
	•										
	•										
	n	往路 Trip away (Δt_{ja})									
		復路 Trip coming back (Δt_{jb})									
		調和平均時間 Arithmetic average time Δt_{ji}									
平均惰行 時間 Mean coasting time s	Δt_j										
標準偏差 Standard deviation	σ_j										
統計的精度 Statistical precision	p_j										
走行抵抗 Running resistance N	F										
目標走行抵 抗 Target running resistance N	F_0										

回歸式 Regression Formula $F_0 = \underline{\hspace{2cm}} + \underline{\hspace{2cm}} V_2$

◎シャシダイナモメータにおける負荷設定記録

Setting record of load on chassis dynamometer

設定期日 年 月 日 設定場所

Setting date Y M D Setting site

シャシダイナモメータ (DC/DY、AC/DY、) (多点設定 、 係数設定)

Chassis dynamometer (DC/DY, AC/DY,) (Multi-point setting, Coefficient setting)

等価慣性重量 (設定値)

駆動輪のタイヤ空気圧

Equivalent inertia weight(set value) kg Air pressure of driving wheels kPa

駆動系の回転部分の相当慣性重量

Corresponding inertia weight of rotating section of power train system kg

速度 Speed km/h	惰行時間 Coasting times s	平均惰行時間 Mean coasting time s	設定走行抵抗 Set running resistance N	目標走行抵抗 Target running resistance N	設定誤差 Setting error %	ダイヤル目盛 Dial graduation	備考 Remarks
90							
80							
70							
60							
50							
40							
30							
20							
10							

備考

Remarks

付表 1-2
Attached Table 1-2

負荷設定記録 (ホイールトルク法)
Load Setting Record Form (Wheel Torque Method)

◎試験自動車 Test vehicle

車名・型式 (類別) Make・Type (variant)	原動機型式 Engine type	最高出力 Maximum output	kW / min ⁻¹	
車台番号 Chassis No.	変速機 Transmission	減速比 Reduction ratio		
走行キロ数 Running Distance	タイヤのサイズ Tire size			
車両重量 Vehicle weight	タイヤ空気圧 Tire air pressure	前輪 Front	後輪 Rear	kPa
kg				
試験自動車重量 Test vehicle weight	kg			

◎試験路における走行抵抗測定記録 Measured results of running resistance at proving ground

測定期日 Test date	年 Y	月 M	日 D	測定場所 Test site	測定担当者 Tested by
走行抵抗測定時の重量 Weight at time of running resistance measurement	kg			大気圧 Atmospheric pressure	kPa
天候 Weather	気温 Ambient Temperature			K(°C)	
ホイールトルクメータの番号 Model No. of wheel torque meter	右 Right	左 Left			
風速(平行成分/垂直成分) Trip away wind Velocity (Parallel Component / Perpendicular Component)					/ / m/s

測定値ペア数 Number of pairs of measurements		n=							
不合格とした測定ペア数 Number of rejected pairs of measurements									
指定速度 Designated speed km/h	Vj	90	80	70	60	50	40	30	20
測定車速 Measurement speed km/h	1	往路 Trip away							
		復路 Trip coming back							
	2	往路 Trip away							
		復路 Trip coming back							
	3	往路 Trip away							
		復路 Trip coming							

		back							
	•								
	•								
	n	往路 Trip away							
		復路 Trip coming back							
走行トルク Running torque N・m	1	往路 Trip away							
		復路 Trip coming back							
	2	往路 Trip away							
		復路 Trip coming back							
	3	往路 Trip away							
		復路 Trip coming back							
	•								
	•								
	•								
	n	往路 Trip away							
		復路 Trip coming back							
	平均トルク Average torque N・m		\bar{C}_j						
標準偏差 Standard deviation		s							
統計的精度 Statistical precision		pj							
目標トルク Target torque N・m		T_0							

回帰式 Regression Formula $T_0 = \underline{\hspace{2cm}} + \underline{\hspace{2cm}} V_2$

◎シャシダイナモメータにおける負荷設定記録 Setting record of load on chassis dynamometer

設定期日 年 月 日 設定場所

Setting date Y M D Setting site

シャシダイナモメータ (DC/DY、AC/DY、) (多点設定 、 係数設定)

Chassis dynamometer (DC/DY, AC/DY,) (Multi-point setting, Coefficient setting)

等価慣性重量 (設定値)

駆動輪のタイヤ空気圧

Equivalent inertia weight(set value) kg Air pressure of driving wheels kPa

ホイールトルクメータの番号

右

左

Model No. of wheel torque meter

Right

Left

速度 Speed km/h	検証実車速 Verification actual speed km/h	設定トルク Set torque N·m	目標トルク Target torque N·m	設定誤差 Setting error %	ダイヤル目盛 Dial graduation	備考 Remarks
90						
80						
70						
60						
50						
40						
30						
20						
10						

備考

Remarks

付表 2-1

Attached Table2-1

車載式故障診断装置の試験記録及び成績 (ガソリン自動車 (J-OBD II))
(回路診断、機能診断、警告灯、接続端子)

On-Board Diagnostic (OBD) System Test Data Record Form (For Gasoline-Fueled Motor Vehicles (J-OBD II))
(Circuit Diagnosis/Function Diagnosis/MIL/Connector)

試験期日 年 月 日 試験場所 試験担当者
Test date Y. M. D. Test Site Tested by

◎試験自動車

Test vehicle

車名・型式 (類別)

車台番号

Make・Type (variant)

Chassis No.

◎試験用機器

Test Equipment

○外部診断機

Scan Tool

◎確認結果

Confirmation

1. 回路診断

Circuit continuity check and Functional check

故障検知対象装置 Malfunction device or system	故障検知確認方法 Confirmation method for malfunction detection	警報の作動 Warning operation	故障内容の記録 Stored failure code	警報の解除 Cancellation	備考 Remarks
		適否 Judgement	適否 Judgement	適否 Judgement	
		適・否 Pass / Fail	適・否 Pass / Fail	適・否 Pass / Fail	

2. 機能診断

Functional check

故障検知対象装置 Malfunction device or system	故障検知確認方法 Confirmation method for malfunction detection	警報の作動 Warning operation	故障内容の記録 Stored failure code	警報の解除 Cancellation	備考 Remarks
		適否 Judgement	適否 Judgement	適否 Judgement	
		適・否 Pass / Fail	適・否 Pass / Fail	適・否 Pass / Fail	

3. 警告灯及び外部診断装置への接続端子

MIL and OBD connector to scan tool

		適否 Judgment	備考 Remarks
警告灯 MIL	通常の照明下で運転者が容易に確認できる The MIL shall be of sufficient illumination and location to be readily visible under all lighting conditions.	適・否 Pass / Fail	
	ISO 2575 による灯光又は運転者が容易に確認できる短文を表示する灯光とする The MIL shall be the simple languages. Alternatively, ISO 2575 engine symbol may be substituted for the words.	適・否 Pass / Fail	
	原動機が始動する前にイグニッションキーがオンの位置にある時に点灯し、点灯機能が正常に作動していることの確認ができる機能を有する The MIL shall illuminate in the key on, engine off position before engine cranking to indicate that the MIL is functional.	適・否 Pass / Fail	
外部診断装置への接続端子 OBD connector to scan tool	接続端子と端子配列は ISO15031-3 又は SAE J 1962 に準拠している The OBD connector and its pin layout are in conformity with ISO15031-3 or SAE J 1962	適・否 Pass / Fail	

備考

Remarks

付表 2-2

Attached Table2-2

車載式故障診断装置の試験記録及び成績 (ガソリン自動車 (J-OBD II))
(閾値診断)

On-Board Diagnostic (OBD) System Test Data Record Form (For Gasoline-Fueled Motor Vehicles (J-OBD II))
(Threshold Diagnosis)

試験期日 年 月 日 試験場所 試験担当者
Test date Y. M. D. Test Site Tested by

◎試験自動車

Test vehicle

車名・型式 (類別)

車台番号

Make・Type(variant)

Chassis No.

原動機型式

変速機

減速比

Engine type

Transmission

Reduction ratio

走行キロ数

車両重量

Running Distance

km

Vehicle weight

kg

等価慣性重量 (設定値)

使用燃料

(密度

)

Equivalent inertia weight (Set value)

kg

Fuel

(Density

)

駆動車輪のタイヤ空気圧

Tire air inflation pressure of driving wheels

kPa

◎試験用機器

Test Equipment

シャシダイナモメータ (DC/DY, EC/DY,)

Chassis dynamometer (DC/DY, EC/DY,)

送風機 (車速比例型、)

Blower (Proportional to vehicle speed,)

○排出ガス測定機器

Exhaust Emission Measuring Equipment

排出ガス分析計

Exhaust emission analyzer

CVS 装置 (PDP、CFV)

(採取量

m³/min)

CVS device(PDP, CFV)

(Sampling amount

m³/min)

○外部診断機

Scan Tool

◎排出ガス測定モード

Test cycle for Exhaust emission measurement

測定モード

Test cycle

◎試験結果

Test Results

○正常状態

Normal status

		確認結果 Test Results			備考 Remarks
排出ガス測定 Exhaust emission measurement	排出ガス成分 Exhaust emission components	CO	NMHC	NOx	
	排出ガス値 Emission weight	g/km	g/km	g/km	
警報の作動 Warning operation	適否 Judgement	適・否 Pass / Fail			

○故障状態

Malfunction status

確認方法及び確認結果等 Confirmation method and Test Results		備考 Remarks
故障検知対象装置 Malfunction device or system		
故障内容		

Malfunction contents					
故障発生方法					
Malfunction Simulation Method					
故障検知走行モード					
Test cycle for malfunction detection					
故障検知走行回数					
Number of test cycle for malfunction detection					
確認結果 Confirmations	排出ガス測定 Exhaust emission measurement	排出ガス成分 Exhaust emission components	CO	NMHC	NOx
		排出ガス値 Emission weight	g/km	g/km	g/km
	警報の作動 Warning operation	適否 Judgement	適・否 Pass / Fail		
	故障内容の記録 Stored failure code	適否 Judgement	適・否 Pass / Fail		
	警報の解除 Cancellation	適否 Judgement	適・否 Pass / Fail		

備考

Remarks
